

# ふなばし三番瀬環境学習館 ワークショップ情報

ふなばし三番瀬環境学習館は、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを巡りながら、環境について学べる新しいタイプの施設です。干潟や野鳥のガイドツアー、地元食材を使った料理教室、季節のワークショップなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん！家族や友達とぜひ遊びに来てください！

2021年  
2月

2月の休館に  
つきまして

- ・緊急事態宣言の発令を受け、2021年2月7日(日)まで臨時休館いたします  
※リアルタイム・オンライン WS およびオンデマンド WS につきましては、予定通り実施いたします
- ・設備点検のため、2021年2月24日(水)から2021年2月26日(金)まで休館いたします  
今後も、イベントの中止、一部閉鎖や休館などが生じる可能性があります。最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。

6(土)

10:00-配信



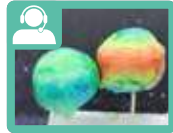
さばかんチャンネル  
鳥凧を作ろう

オリジナルキットを使って、鳥の形をしたシンプルな凧を作ります。ツバサのしくみの解説つき。

要事前応募 | 料金 1000円/セット 送料込み  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 20組

7(日)

13:00-15:00



バレンタイン!  
食べれる地球

オンラインで「触れる地球」が楽しめる!? 地球の構造や自然環境を学びながら、地球チョコを作っちゃおう!

要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 8組

11(木祝)

9:00-12:00



三番瀬探検隊  
鳥くと野鳥を探そう

プロバードウォッチャー「鳥くん」がガイドをつとめる野鳥観察会です。フィールドスコープの映像をオンラインで共有! 新しい形の観察会です。

要事前応募 | 無料  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 8組

13(土)

11:00-12:00



三番瀬探検隊  
干潟の生きものを探そう

干潟にくらしているカニや貝などをオンラインで生中継! 疑問質問にはスタッフがバッチリお答えします。

要事前応募 | 料金 無料  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 8組

20(土)

10:00-配信



さばかんチャンネル  
カニずもうを作ろう

カニのあしは何本あるかな? 目はどんなかたちをしているかな? カニの体のしくみを観察したら、カニずもうを作って遊んでみよう!

要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 なし

21(日)

13:00-14:00



生きもののおひなさまを作ろう・オンライン  
海藻

海藻は植物なの? ワカメは茶色でノリはピンク? 意外に知らない海藻のあれこれ、実験で確かめてみよう!

要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意  
対象 小学校・中学校年以上 (小学校4年生以下は保護者同席)  
定員 8組

27(土)

10:00-配信



さばかんチャンネル  
カニのおひなさまを作ろう

おいしく食べた後の貝がらを使って、カニのおひなさまを作ろう。カニのオスとメス、どんなところが違うかな?

要事前応募 | 料金 500円/セット 送料込み  
対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同席)  
定員 20組

28(日)

13:00-14:30



ふなばしを食べつくそう・オンライン  
簡単ふわもこグリーンケーキ

船橋市名産の小松菜を使った、簡単カップケーキ作り。菜の花って小松菜の花? ほうれん草とはどう違うの? 小松菜の観察 & 解説つき。

要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意  
対象 どなたでも (小学校4年生以下保護者同席)  
定員 8組

企画展  
三番瀬  
100

休館期間中はご利用できません  
2020年11月21日(土) ~  
2021年2月23日(火・祝)

100種以上の展示をめぐって、たくさんの「つながり」を見つけてみよう  
料金 有料スペース利用料のみ

リアルタイム・オンラインWS

スタッフとやり取りをしながら進めるオンライン型(テレビ会議型)ワークショップです。

オンデマンドWS

環境学習館の限定配信動画をご視聴いただけます。(視聴期限1ヵ月間)

[ 応募締切 ] 開催日の1週間前17:00 (開催日の1週間前が休館の場合その翌営業日)

[ お申し込み先 ] 公式ホームページ内 Web フォーム (24 時間受付)

お電話の場合 047-435-7711 (9:00~17:00)



●応募多数の場合は抽選 (結果は当落に関わらず連絡) ●締め切り日を過ぎても空きがある場合は延長 ●キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。無断でのキャンセルが続きますと次回からのご参加をお断りさせていただく場合もございます。

※【有料スペース利用料】一般400円 / 高校生・大学生200円 / 小学生・中学生100円 / 船橋市内在住・在学の小・中学生、未就学児 無料 (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳のご提示によりご本人とその介護の方1名の利用料と駐車料金が無料になります) ●団体割引も受け付けます。詳細は当館ホームページをご覧ください。

ESDステージズ  
SDGs 世界を変えるための17の目標

SDGsとは、国連が掲げる持続可能な世界を目指す国際目標です。環境学習館のワークショップに参加して、自分ができる取り組みから、目標の達成を目指してみませんか?



# さばかん つうしん

さんばんぜ かんきょうがくしゅうかん



ふなばし三番瀬環境学習館、ふなばし三番瀬海浜公園から、毎月情報やメッセージをたくさん掲載している「さばかん通信」。ぜひご活用ください。

## 今月のテーマ

## さんばんぜ さが いろいろ かいそう 三番瀬で探そう! 色々な海藻

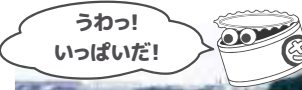
冬の三番瀬と言えば、北国から渡ってくる冬鳥や美しい富士山が有名で、カニや魚など干潟の生きものはなりをひそめています。今回は、そんな静かな干潟で目につくもうひとつの冬の風物詩、「海藻」をご紹介します。さあ、海藻探しに出かけてみましょう!

記事を書いた人 科学コミュニケーター 小澤



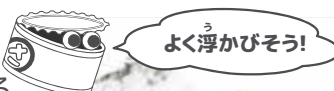
2021年も干潟でいろいろな生きものを見つけたい。オゴノリを見つけたら、とりあえず振ってみる派。ラーメンのトッピングは海苔一択。

**砂浜に打ち寄せる緑!** まず目につくのは平たくツルツルした緑色の海藻です。大人にも子どもにもワカメと思われがちですが、実はアオサやアオノリのなかまです。三番瀬に多く漂着するものは「アナアオサ」と言い、一般にアオサとして食用とする「ヒトエグサ」とは別の種です。年や時期によっては、足の踏み場がないほど大量のアナアオサが干潟に流れつき、砂の中の生きものが埋もれて窒息してしまうことも。漂着して時間が経つと細胞が壊れ白く変色してしまうため、過去に漂着して白く変色したものの、乾燥しているがまだ緑色のもの、生々しくフレッシュなものが層状に積み重なり、潮位の変化を感じさせます。今冬は、11月から12月上旬にかけて多くのアオサ類が流れついたものの、12月下旬にはすっかり少なくなりました。

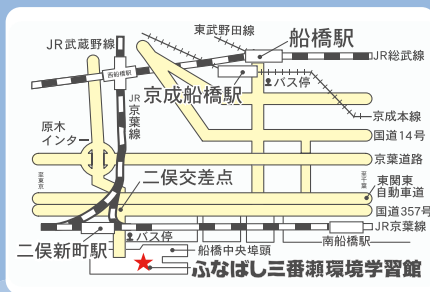


**ピンクや茶色、カラフルな海藻たち** 他に見られるのが、紅色の海藻。少し歩くと、ツルツルとした「スサビノリ」と太い糸状の「オゴノリ」が流れついているのを目にします。どちらも食用で、スサビノリは沖で養殖している「三番瀬海苔」の一部が流れついたものだと思います。刺身のつまになるオゴノリは、冬から春にかけて干潟の潮だまりに生育しているところを見られます。見つけたら海水を入れた観察ケースに入れて振ってみると、海藻でくらす小さな生きものが見つかるかもしれません。

数は少ないですが、春先になると褐色の海藻が見られることもあります。稀に流れてくる「ワカメ」は、生きています。は褐色をしています。また、「気泡」という浮きがついたホンダワラ類も褐色の藻類です。



海藻は種類を調べるのが難しいですが、じっくり観察してみるととても面白いものです。冬の干潟でぜひ探してみてください。(小澤)



**ふなばし三番瀬環境学習館**  
[ 開館時間 ] 9:00~17:00 [ 休館日 ] 月曜日 (祝日・休日と重なった場合は次の平日) / 2/24~26  
[ アクセス ] 電車/バス: JR船橋駅・京成船橋駅、JR二俣新町駅から京成バスシステム「船橋海浜公園」行終点下車 / 車: 国道357号二俣交差点を「船橋中央ふ頭」方面へ (駐車料金 普通車:500円)  
[ お問い合わせ ] 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町40 TEL : 047-435-7711 FAX : 047-435-7712 E-mail : pr@sambanze.jp

### 野鳥インフォメーション

ヒドリガモのオスの繁殖羽は、頭部が赤褐色で頰がクリーム色になります。それに比べ、メスは地味な色をしています。オオバンが潜って取ったアオサを横取りしようとするとところも見られます。(大谷)

ヒドリガモ  
オス  
メス  
アオサを食べる!